

釣れ釣れなるままに

2008年思い出の釣行記 PART. 5

湯泊岬イカ



鹿島釣狂

☆釣行日 平成20年6月28日 ☆入釣場所 雄冬湯泊岬
☆天候 曇り 波2m ☆エサ カツオ
☆釣果 真イカ (胴長) 150 mm 9 ソイ1 ガヤ4

釣りしん北海道 真イカ好調の記事 (岩内29匹、積丹いい人で5匹)。特集掲載

15:00 布団購入のため原田夫妻来訪

16:30 出発 フィッシュランド経由

18:30 湯泊着 最先端部札幌からの先行者2名 左先端部入釣

19:30 薄暗くなってイカ釣り開始

20:00 イカ釣り船出漁

20:30 ソイ狙いとイカ狙い2本を交互に遠投。1杯目が来たので、2本ともイカ狙いに変更する。道糸を張っていたときにイカのアタリが竿に出た(2回)。ウキが消し込んでのアタリ(2回)。ウキと発光体との組み合わせ(2回)。後ははっきりしない。緑の発光体は水中に入ってもよく見えるのだが、オレンジの方は見えなくなる。ウキのバランスはいいのだが、ウキに付けたケミ37mmレッドでは視認性に欠ける。37mmに50mmレッドを付け足してようやく見える状態になる。75mmロングで対応できるようにしたい。又、ドングリ系のウキでは道糸との絡まりがでるので、カラマンボウで対応したい。更に、次回、遠投が出来るように、25号磯竿にアンカーフロートで対応してみたい。

【改善点】

- 3号磯竿 アキアジショットフロートG大NR (ケミ37mm、50mmレッド接続)
- 25号竿 ハンマーフロート (ケミ75mmロング)
- 緑色発光体 マジカル水中ライトMグリーン
- エサ巻テラーL5 (5号鉛) M2 (2号鉛)
- カラマンボウ

24:00 イカ釣り終了

1:00 ソイ釣り開始

3:00 ソイ釣り終了



最先端部の先行者2名 ウキが流れてオマツリ2回 慎重を期して竿1本にする

【水中ライト】

F T ハニーフラッシュLED集魚灯M 点滅グリーン

マジカル水中ライトMグリーン

【ケミカルライト】

ルミカ ケミホタル2.5ミニ レギュラー

ケミホタル3.7 レッド

5.0ビッグ レッド

7.5ロング レギュラー

【ウキ】

アキアジショットフロートG大NR

北海円錐 中通ビッグ

ヒロミ Eセンサー 1.5号 (リチウム電池BR-435)

ウレタン轟3-8

マスタックカラミストッパー6P L KV-175

高級VウキゴムL

ハンマーフロート

【エサ巻テーラー】

エサ巻テーラーL5 (5号鉛) M2 (2号鉛)

☆☆釣行日 平成20年7月20日 ☆入釣場所 雄冬日方泊岬
☆☆天候 曇り 波1m ☆エサ カツオ
☆☆釣果 真イカ (胴長) 180 mm 6

18日 雨

19日 晴天

20日 朝から雨模様 雄冬に近づくにつれて回復

16:00 出発

17:30 到着 先行者在り 先日と同じワゴン車。駐車。釣り場へ向かっている途中。先端に展開した。

諦めて、隣の岬に入釣。先行者に聞くと渡れない。しかし簡単に渡れる。長靴でも良さそう。



日方泊岬

7:00 イカ釣り船出漁 イカ2杯 すぐ左手前、奥

9:00 イカ1杯 沖 ライトの光りでアタリが分かる

10:00 イカ2杯 すぐ左手前 投げてすぐウキが消し込む。

1:00 イカ1杯 ウキが消し込む

仕掛け3セット 道糸のせい。パーマ 竿先

投げ竿 フロート 10号

ハンマーフロート 取り込み

シャケショット

ハンマーフロート 光り2連